

日本共産党
流山東部
後援会

ニュースわかば

部内資料
発行責任者
竹内和男

Tel・fax: 7143-3086

東小学校付近 通学路の安全対策は急務

通学路をめぐる全国各地で悲惨な事故が起っています。東小学校前で毎朝、子ども見守り隊をされている方や、お母さん方から、東小学校周辺の通園通学路が危なくて心配だ、早く何とかしてほしいとの声が寄せられています。



設置された保育園への通路

「これまで公立名都借保育所への出入り口は2カ所ありましたが、新しく開園した「みらい保育園」の出入り口は、名都借福祉会館前の通路のみで、小中学校への通学時と、「みらい保育園」の通園時が重なる朝の時間帯は、本当に危険な状態でした。



東小学校入口と「木の図書館」(4/29オープン)

校及び「みらい保育園」への通学・通園路の安全対策を求める要望書「早急に「みらい保育園」側に歩道を設置してください」「木の図書館」側の歩道ぎりぎりのフェンスや歩きにくくなっている箇所を早急に改善してください」と交渉しました。

4月29日に木の図書館「がオープンしましたが、木の図書館」側の歩道ぎりぎりのフェンスや歩きにくくなっている箇所を早急に改善する必要があります。5月1日の朝7時の通学通園時間帯に、市から土木部長と交通安全課など3人が、現地調査をし、私たちも立ち会いました。一時間、現地調査をした土木部長は、「課題がよくわかりました」といっていました。事故が起きてから、「あそこはいつかこうなると思っていた、なんていつかこうなると要求してきます。」



通学路ぎりぎりのフェンスや歩きにくい所(1)



通学路ぎりぎりのフェンスや歩きにくい所(2)



なお、他にも危険なところをお気づきの方は意見をお寄せください。
(前ヶ崎 若山とし子)

日本共産党演説会

5月18日(金) 午後7時
流山市文化会館大ホール

演説会会場まで直行のバスが出ます!

弁士 党委員長 / 衆議院議員

志位和夫

弁士 千葉7区予定候補

かりの満

みつる

1949年東京都荒川区生
都立荒川商業高校定時制卒業
東京都障害児学校・高校で事務
障害児学校教職員組合で活動

日本共産党の話を一度きいてみたいと思っていたのでカレンダーに書き入れたよ!
5月5日にすべての原稿がストップしました。これをターニングポイントにする大事な機会だと思えます。
民主はダメだったね。お先真っ暗はもうやだよ。
共産党さんはやく大きくなってください。(寄せられた声)

リストラ・失業、生活苦・生活保護、年金、所得税・住民税・国保料、介護サラ金・ローンのこと、行政への要望など困ったら.....お電話をお待ちしています。緊急の方は、いつでも携帯へご連絡ください。

無料生活相談は 日曜日(午後1~3時)

日本共産党市議会議員
徳増きよ子事務所
生活相談室

電話/Fax: 7144-1753
携帯: 090-8342-3141
松ヶ丘2-330-144 (松ヶ丘郵便局前)

低線量被曝と子どもたち 短期休養のすすめ

私達は、ホットスポットになつてしまつた流山市で放射能から子どもを守るために活動しています。この1年、市へ署名、要望を出して当初は対策がないなか、1年間経つて市はやつと重い腰を上げ不十分ながらも除染計画ができました。

その活動の一環として、子どもの内部被曝を減らすため、「短期休養のすすめ」に関心がたかまつています。放射能は子どもたちの免疫力を低下させますが、チェルノブイリの経験から、「子どもを汚染地域外でしばしば休養させるのも効果的だ」とされています。



松原湖からの八ヶ岳連峰の眺望 4/28

長野県小海町に、車2台8人で1泊2日の下見に行つてきました。小海町は八ヶ岳山麓の、千曲川が流れる自然豊かな所です。

今年統廃合になつた小学校を見学。給食施設もあり、泊まれる施設です。



今年、廃校になつた小海町の小学校をみる

鶯が鳴き緑に囲まれ清流が流れるキャンプ地をまわりました。



キャンプ地は鶯がなき緑に囲まれ...

松原湖畔の宿に泊まり、翌日は、快晴で風薫るなか、八ヶ岳を見ながら松原湖畔を散策、標高2千メートルにある苔が覆う原生林の“白駒の池”にも足をのびました。

“昆虫学習館”も楽しい所。フアーブル博士の話、生きたヘラクレス(カブトムシ)と写メが撮れ、工作も楽しめます。



佐久平尾山公園 パラダ昆虫体験学習館

小海町は、子生みの町です。温泉や美術館などの施設があります。登山・ハイキング、フィールドアスレチック、テニス、キャンプなどのスポーツが楽しめる。自然観察、天体観測、農業体験などができます。この夏に実施したいと思います。放射能から子どもを守るネットワーク会長 高橋 光



八ヶ岳を望む小海高原野菜畑

5月3日、日比谷公会堂で行われた輝け9条 生かそう憲法 平和とくらしに5.3憲法集会で日本共産党の志位和夫委員長が行ったスリーチの概略を紹介します。

は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求にたいする国民の権利については、...最大の尊重を必要とする」と明記してあります。

三つ目に、私は、橋下「大阪維新の会」に触れないわけにはいきません。9条改定の国民投票、参議院の廃止など、憲法改定の主張が明記されています。人権と民主主義を窒息させる憲法違反の政治を現実に

「憲法と相いれない現実」を変えよう

一つは「原発と憲法」です。

福島原発事故の被害は、事故から1年2カ月後のいままも拡大しつづけています。今なお約16万人の方々が避難生活を強いられ、そのうち6万人は故郷を遠く離れた県外での避難生活を余儀なくされています。憲法13条は「すべて国民

二つ目は、「日米安保条約と憲法」です。

今年、日米安保条約が発効して60年の年です。その歴史は、憲法と安保の激しい攻防の歴史でした。みなさん。憲法が、安保か、どちらが21世紀の日本の羅針盤にふさわしいかが問われています。日米安保条約という「憲法と相い

憲法12条は、「この憲法が国民に保障する自由及び権利は、国民の普段の努力によつて、これを保持しなければならぬ」とのべています。橋下「維新の会」という「憲法と相いれない現実」に、目をつぶったり、傍観することは、許されないと考えます。

子どもが育つ環境に力を入れていることが感じられました。いま、通学路での悲惨な事故がつづき胸が痛みます。東小学校前で毎朝子どもを見守っている方たちから、子どもの通学・通園路が危険であることを訴えられました。ただちに市と交渉し、翌日には保育園通路が2カ所になりました。引き続き通学路を安全にするために力を尽くします。



日本共産党流山市議会議員 徳増 きよ子

命と安全最優先に

流山市は原発事故での放射能汚染地域となり、子どもも住民も命と健康が不安にさらされています。

私は、「放射能から子どもを守るネットワーク」のみなさんと、内部被曝を減らすための短期休養地として小海町に行つてきました。

子どもが育つ環境に力を入れていることが感じられました。いま、通学路での悲惨な事故がつづき胸が痛みます。東小学校前で毎朝子どもを見守っている方たちから、子どもの通学・通園路が危険であることを訴えられました。ただちに市と交渉し、翌日には保育園通路が2カ所になりました。引き続き通学路を安全にするために力を尽くします。